

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	24	急変や事故発生時に対応できない職員がいる。 あおぞらでは、最近、救命救急の訓練をおこなえていない。	全職員を対象に、救命救急の講習を実施する。	①消防署に講習会の依頼をする。 ②消防署からの講習・研修への参加依頼があれば積極的に参加する。 ③年に一回実施できるように、年間計画に入れる。 ④地域での開催があれば積極的に参加し、講習内容を全職員に伝える。	12ヶ月
2	46 47 48	利用者様の生活が単調になっている。 感染症予防の観点から、地域の方々との交流や、家族様との触れ合いの機会が設けられていない。	環境(感染状況・気候等)を考慮しながら、充実した日常を味わって頂く。	①外気浴・散歩の励行(気候がよくなれば、朝礼にて外気浴・散歩の声掛けを行う) ②ドライブに出かけ、花や風景など見て季節を感じて頂く。 ③外部慰問(保育園生など)の依頼を行う。 ④家族会の実施	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。